

2022
夏

No.
333

白寿花

●発行所

〒153-8516 東京都目黒区大橋2丁目19番1号

社会福祉法人：愛隣会 白寿荘内

責任者：海老沼 達雄

TEL.03-3466-0267 FAX.03-3466-6258

URL : <http://airinkai-hakuju.jp/>

E-mail : hakujusou@airinkai-hakuju.jp



印刷所：(株) グロウブリッジ

心をつくし、精神をつくし、思いをつくして主なるあなたの神を愛せよ 自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。 マタイ福音書 22章 37, 39節

夏本番！ ゆうゆうまつり開催！

～コロナ禍でも笑顔で楽しい毎日を～



白寿荘の コロナ感染状況について

施設長 海老沼 達雄

オミクロン株の変異により、第七波が到来しています。白寿荘では4月25日から6月1日にかけて、利用者98名、職員10名の大規模感染が発生しました。皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

168名の比較的高齢な元気が高齢者が生活する白寿荘では、トイレや洗面所、食堂などの共有スペースがあり、1人でも感染者が発生すると、火事が燃え広がるが如くあっという間に感染が拡大します。職員も暑い中みんな防護服を着用し、必死に感染拡大を食い止めようと努力してくれましたが、コロナの感染力の強さの前に成す術がありませんでした。入所施設は休業も業務停止もできず、24時間365日の生活が続きますので、収束までに相当な労力と時間とエネルギーが必要となります。東京都や目黒区、保健所、感染症専門チームのサポート、入院を受け入れてくれた医療機関、ほぼ毎日のように往診にきてくれた福田先生、苦難の一月半を耐え抜いてくれた職員の努力、利用者様の協力に深く感謝します。今回学んだことを財産とし、今後に活かしていきます。

白寿荘のコロナ感染状況まとめ

○4月25日から6月1日までの

間、利用者98名（1F＝21名、

2F＝59名、3F＝18名）、職

員10名（支援員＝8名、栄養士

＝1名、調理員＝1名）の大規

模感染が発生しました。

○職員は毎週のPCR検査で全

員陰性だったため、感染源は不

明ですが、コロナが完全に収束

するまでの間は、デイサービス

の利用を中止し、訪問介護の利

用を重視する方針を施設として

採用することにしました。

○平時から、発熱者を可能な限

り早く発見・隔離し、嘱託医の

協力により当日中に抗原検査が

できる体制を整えられていたこ

と、職員間で上記方針が徹底さ

れていたことは、心強く思いま

した。

○ワクチン3回接種していたか

らか、発熱なし無症状の利用者

が多く、陽性者が容易に発見し

にくい特徴がありました。

○PCR検査、抗原検査で陰性

だった方が数日後に発熱し検査

の結果陽性に転じることも頻繁

にあり、検査結果に安心・信用

できないばかりか、少しの咳や

微熱であっても全てを陽性と疑

わなければならず、利用者・職

員の心身の消耗が著しい期間が

長期化しました。

○DMAT（災害派遣医療チー

ム）やTEIT（東京都実地

疫学調査チーム）などの感染症

専門チームがサポートしてくれ

たおかげで、正しい防護服の着

脱方法や、レッドゾーンの清掃

方法、隔離ケアの基本原則、よ

り気を付けるべきポイント、ス

タッフルームのグリーンゾーン

化、職員の手袋やエプロンがウ

イルスを媒介し感染拡大につな

がっている可能性等を学ぶことができ、対策を強化、収束に向かうことができました。

○保健所の協力のおかげで利用

者のほとんどが入院することが

でき、療養期間（7～10日間）

のすべてを白寿荘で過ごした利

用者は3名のみでした。退院後

は今まで通りの生活を送れる利

用者と、何らかの後遺症が残る

利用者に分かれています。

○施設内での隔離がしきれない

ため入院できたことは大変助か

りましたが、入院退院の業務が

ひっ迫しました。ピーク時に

は10名入院し10名退院してく

る、という日もあり、職員総出

で病院に迎えにいかなければな

らず、野戦病院の様相を呈しま

した。

○残念ながら入院中の利用者の

うち2名がご逝去されました。

いずれも肺に既往がある利用者

でした。心よりご冥福をお祈り

申し上げます。

○発熱時の抗原検査に加え、全

6回のPCR検査（スクリーニング検査）が必要となりました。陰性だったすべての利用者を対象に、毎週PCR検査を実施し、感染者ゼロになるまで何度も検査をすることとなりました。

○残念ながら職員も10名が感染

し、約10日間出勤停止となりました。人出が少ない中、夜勤を

まわすだけでも大変だった時期

もありました。

○69年間の白寿荘の歴史の中で

も、屈指の危機でした。明日を

も知れぬ困難の中、懸命に利用

者へのケアや、必要不可欠な調

整をしてくれたすべての職員

に、この場を借りて最大限の感

謝を表明します。ありがとうございます。

ございました。



行事報告



2022.2.3 節分



2022.3.3 3月誕生日会

2022.3.12
環境整備クラブ
じゃがいも掘り

2022.3.8 出前 DE ランチ



2022.3.30 お花見

行事予定

9 ・ 19	9 ・ 9	9 ・ 5	9 ・ 4	9 ・ 3	8 ・ 23	8 ・ 7	8 ・ 6	8 ・ 4	8 ・ 1	7 ・ 27	7 ・ 7	7 ・ 7	7 ・ 4	7 ・ 3	7 ・ 2
第41回敬老会	誕生会	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京	美容奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京	誕生会	理髪奉仕	ゆうゆう祭り	誕生会	七夕まつり	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京
12 ・ 21	12 ・ 13	12 ・ 7	12 ・ 4	12 ・ 3	12 ・ 1	11 ・ 10	11 ・ 7	11 ・ 6	11 ・ 5	10 ・ 25	10 ・ 6	10 ・ 3	10 ・ 2	10 ・ 1	
クリスマス会	美容奉仕	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京	誕生会	誕生会	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京	美容奉仕	誕生会	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	ハンスオン東京	

令和三年度事業報告（総括）

令和三年度における白寿荘の具体的な取り組みと実績は以下の通りです。

1. 自転車置き場増設、階段改修工事、来客用トイレ増設、北口扉改修、エアコンの定期清掃委託、医務室、施設長室のドア改修を実施し、設備面の更新をすることが出来ました。
2. 3F新規マットレスの導入、脱衣所ソファ、浴室椅子の取り換え、トースター、灰皿の更新、食食用トレイとお箸の更新、3階ホール用椅子の調達を行いました。
3. 利用者の余暇充実の為、無料フットケアの定着、お手伝い有志の方へ感謝状と記念品を贈呈、壁紙工作の定着化、スタンブカードの景品の増加、出前DEランチの頻度を増加、2、3階生活体操の導入、職員によるヘアカットを行いました。
4. 感染症対策として、コロナワクチン集団接種の3回実施、アルコール噴射機の導入、食堂に非接触型体温計の設置、職員の毎週のPCR検査の実施、不織布マスク毎日交換の定着化、使い捨てワンプレート容器での食事の提供、1階居室に簡易テーブルの設置を行いました。
5. 利用者支援の充実化、効率化の為、業務用掃除機の購入、電動自転車の購入、食堂用ポットの増配置、靴用乾燥機の導入、玄関用運搬台車の設置、配薬カート追加購入を行いました。
6. お弱い方の支援の充実の為、一口大食の導入、口腔ケアの定着化、服薬ゼリーの導入、おむつカバー、シーツの購入、介護サービス事業所の複数活用、転倒対策用クッションパンツ、帽子の購入を行いました。
7. 共同調理部の就業、休憩時間の変更、業務マニュアルの作成、女性休憩室と洗濯置き場の改修、食堂壁面に栄養情報の掲示、下膳スペースの見直しを行い調理部の働きやすさの改善、食堂空間の充実を図りました。
8. 職員業務の整理、効率化の為、1階職員増員、日祭りの日勤職員役割整理、貯金業務の回数見直し、早朝洗面介助の見直し、配食者、セット食者をホワイトボードで管理、誕生日面談の質問のモデル化、新入所懇談会の内容の標準化を行いました。
9. 職員ハンドブックの更新、職場内研修の充実、過去の研修データの閲覧自由化、WEB研修の充実を行い職員のスキルアップに努めました。
10. 医務室の就業、休憩時間、閉鎖日の見直し、服薬管理の薬局委託、医務申し送りノートの簡略化を行い、働きやすさの改善を行いました。

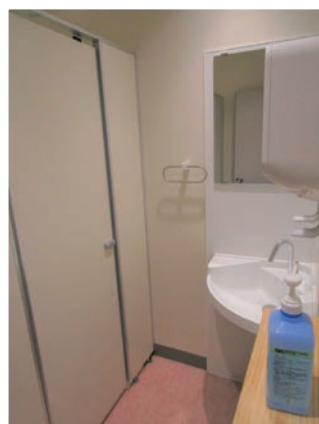
今年も利用者・地域・職員に喜ばれる施設となるよう、努力してまいります。

養護老人ホーム 白寿荘
施設長 海老沼 達雄

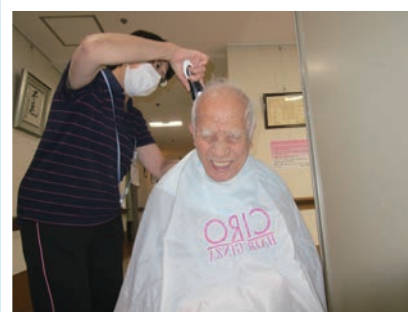
事業報告



お手伝い有志へ感謝状の贈呈



来客用トイレ増設



職員によるヘアカット実施



職場内研修（吸引機の使い方講座）



壁紙工作



職員による生活体操

令和3年度苦情受付報告

利用者様、ご家族様、外部機関様からの苦情や要望があった際には報告書を作成し、リスクマネジメント・権利擁護委員会にて協議し、再発防止に務めています。

分類	職員の対応	他利用者の言動	施設サービス	合計
苦情	5件	1件	1件	7件
要望	1件	1件	7件	9件

総括

- ・苦情レベルに関しては職員の対応、要望レベルに関しては施設サービスに対する内容に関するものが多かったです。
- ・報告が上がった際に、苦情レベルの分類を行い報告書を作成する事により、迅速な問題解決、改善へ繋がっています。
- ・次年度も、苦情をゼロに近づけ、実現可能な要望はスピーディーに解決出来るよう、職員一同で取り組んでまいります。

お食事紹介

1. 誕生月リクエスト

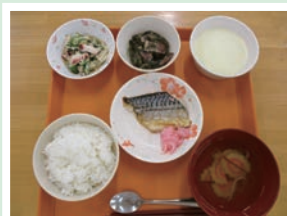
今年度の取り組みとして、誕生月に個々人のリクエストを献立に取り入れています。
7月お誕生月の方のリクエスト（一部ご紹介）



冷やし中華



イタリアンハンバーグ



さばの塩焼き

2. 調理員のお楽しみメニュー（調理員考案メニュー）



4月青木調理員
ラザニア



5月外菌調理員
お好み焼きそば



6月園部調理員
夏越しごはん
(夏野菜かき揚げ丼)

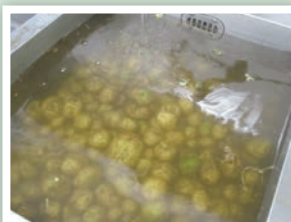


7月藤田調理員
静岡おでん

3. 白寿の畑から



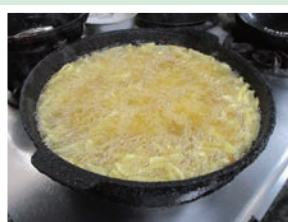
じゃがいもが採れました



洗って・・・



皮むいて・・・



揚げて・・・



美味しくな～れ



揚げたてを皆で美味しくいただきました。



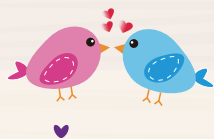
職員紹介

質問…①勤続年数 ②出身地 ③趣味・好きな事 ④私の今後の抱負



歸山 裕樹
(1F 支援員)

①1年目
②神奈川県
③カメラ・旅行・ゲーム
④白寿荘に入職してから
一年が経ちました。皆様
のお力添えを頂きなが
ら、一つ一つの業務に真
摯に取り組んでいき成長
していきたいと考えてお
ります。今後とも宜しく
お願い致します。



松原 正志
(1F 支援員)

①1年目
②神奈川県
③自転車
④まだ配属されて日も浅
く、お話しした事のない
方もいらつしやいますの
で、一日も早く皆様と打
ち解ける事ができればと
思います。お気軽にお声
掛けください。宜しくお
願いします。



感

謝

「指導」

林 萬壽美 様 俳句指導
高澤まどか 様 リハビリ舞蹈指導
齊藤 道雄 様 訪レク指導
永井 一喜 様 書道指導
中垣 圭子 様 パソコン指導
田中智恵子 様 ヨガ指導
野村 浩治 様 環境整備・生花指導
生田 寛子 様 てづくりさくひん指導
藤嶋 容子 様 太極拳指導

「技術」

東京都理容生活衛生同業組合目黒支部様 理髪奉仕
どんぐりの会美容グループ様 美容奉仕
訪問美容サービス様 美容奉仕

「労力」

もゆらの会様
株式会社三恵様
とみんのメガネ様

「招待」・「訪問」

聖ヶ丘教会様 母の日訪問

5 / 8

「見学・交流・研修」

ハンズオン東京様（リモート交流）
折り紙の会 松澤春雄様

「寄贈」

明治大学総務部和泉キャンパス課 徳岡様
社団法人 目黒法人会 女性部会様
玉川聖学院様
清水建設様
恵泉女学園様
松澤春雄様
殿山園様
田中智恵子様
ハンズオン東京様
目黒区国際交流協会様
山方様
有村様
東京都高齢者福祉施設協議会様
中垣圭子様
ライオン株式会社様
サン流通有限会社様
東京都食肉生活衛生同業組合目黒支部 市塚順也様

あ り が と う



令和3年度 決算報告

勘 定 科 目			金 額
事業活動収支	収 入	老人福祉事業収入	383,877,221
		経常経費寄付金収入	212,092
		受取利息配当金収入	1,252
		その他の収入	1,460,319
	事業活動収入計(1)		385,550,884
	支 出	人件費支出	207,517,783
		事業費支出	123,476,840
		事務費支出	31,002,056
		その他の支出	2,260,657
	事業活動支出計(2)		364,257,336
事業活動資金収支差額(3)=(1)－(2)		21,293,548	
収 施 支 設 支 整 備	収 入	施設整備補助金収入	0
	支 出	固定資産取得支出	10,406,036
	施設整備等資金収支差額(4)		-10,406,036
その他収支	収 入	退職給付引当資産取崩収入	1,024,880
		施設設備整備積立資産取崩収入	6,000,000
	支 出	退職給付引当資産支出	2,149,580
		施設設備整備積立資産支出	10,000,000
		拠点区分間繰入金支出	6,280,000
	その他の活動資金収支差額(5)		-11,404,700
当期資産収支差額合計(6)=(3)+(4)+(5)			-517,188
前期末支払資金残高 (7)			99,462,529
当期末支払資金残高 (8) = (6) + (7)			98,945,341

令和3年度は、階段改修工事、来客用トイレ増設工事、自転車置き場増設工事、北口改修工事、共同調理部改修工事などの設備面の改修をすることができました。白寿荘も築45年が経過しましたので、今年度も利用者様のADL低下に応じた設備面の改修工事を進めていく予定となっております。

編集後記

2020年に日本でコロナウイルスが初めて発生してから、早2年以上が経ちました。今では当たり前のように付けているマスクですが、今となつては付けていない方が落ち着かない毎日です。利用者の皆様も、感染症対策にご協力頂き、マスク生活を受け入れて下さり本当に感謝しております。

生活様式がガラリと変わり、私も自宅で生活する時間がとても長くなりました。最近では映画鑑賞、読書など自宅でも楽しむことの出来るものを趣味にしています。しかし、外出をする機会が大きく減少し、「あの頃は良かったな・・・」とコロナ禍以前の生活を懐かしみ、羨み、現状を悲観する時もあります。

ですがそんな時は、笑顔でいることを大切にしています。笑顔は万能薬です。笑顔は気持ちを明るくするとともに、免疫力も高めてくれる、なんて言われることもあります。

皆様が笑顔になる時は、どんな時ですか？

コロナ感染拡大のおさまらない日々が続いておりますが、白寿荘職員一同、皆様の笑顔が少しでも増えますよう、努めてまいります。

誌面に掲載しているご利用者様の写真は、予めご本人・ご家族の承諾を得ております。

白寿荘だより実行委員会